

# 私たちが目指している 『サインバスケットボール』

ビバリード

Ver.1.0 2025年2月5日修正

BASE 2022年12月24日作成

# 「デフ」の定義

**デフ:** 一般的に、耳が聞こえない人や聴覚障がい者のことを指す。

(deaf)

名詞

聴覚レベルは軽度から重度に医学的に区別されている。

例) 電話ができる、日本語で発声できるデフ

例) 耳に頼らず、発声せず、手話のみで生活できるデフ

**Deaf:** 主に、視覚を活用した対話で社会生活をしている人を指す。

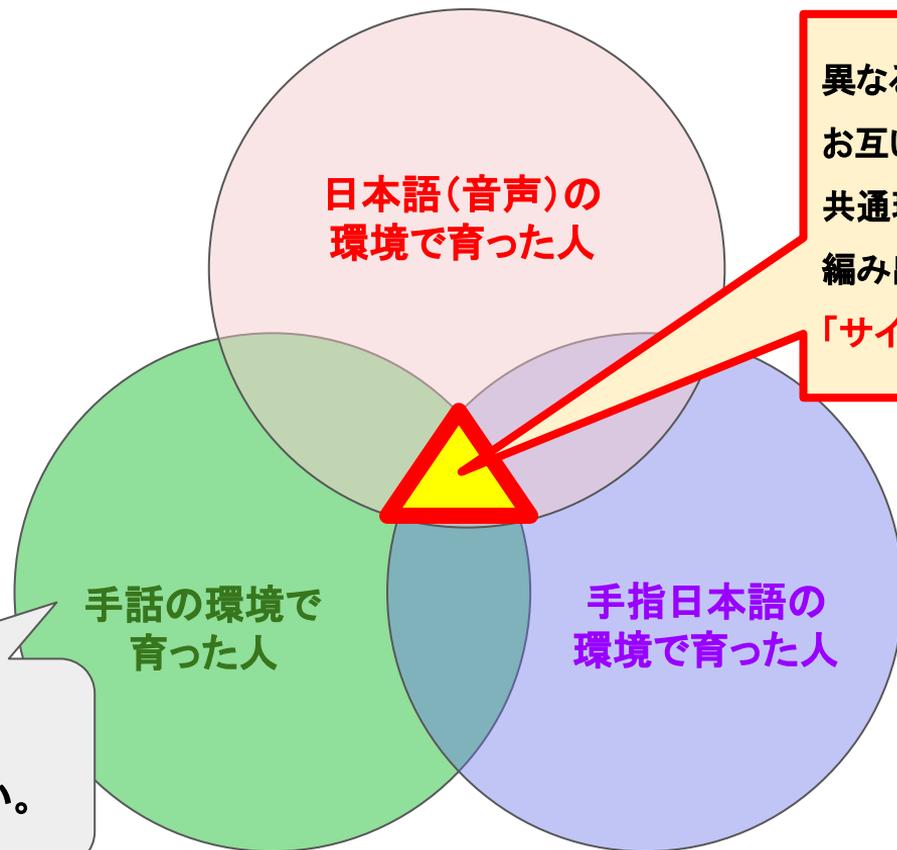
固有  
名詞

例) コーダなど、手話をメインに生活できる聴者(バイリンガル)

- **日本語(音声含む)**
  - 日本における一般的な音声言語のこと。
- **手指日本語(日本語対応手話)**
  - 手指だけで日本語を視覚化したもので、文法体系は日本語と同じ。
- **日本手話**
  - 手の形、位置、動きをもとに、表情も活用する独自の文法体系をもった手話**言語として法律で認知**され、守られている。

これらは、聞こえない人や聞こえにくい人、手話通訳者を含めた聞こえる人たちのための言語であり、お互いの共通理解を深めるためのツールである。

# 「サインバスケットボール」が目指すもの



異なる環境で育った人たちが  
お互いに歩み寄って、  
共通理解をするために【現場】で  
編み出したコミュニケーションが  
「サインバスケ」である。

勘違いされやすいのが、  
手話の中に日本語はない。

# サインバスケの目的(究極系)

**目的:** 音声日本語、手指日本語、日本手話、

それぞれの環境で育った人たちが構成されたチームが、

声もサインも必要なく、お互いが共通理解をして、

自ら考え動けて、コミュニケーションのずれがない

**『全員で勝つためのバスケ』**を目指す

**手段:** サインバスケットボール！

# サインバスケの理想（共生バスケ）

安定して目標を  
目指すことができる

【目標】声もサインも必要ない、お互いが共通理解で動いている全員バスケ！

戦術・チームの約束ごと  
（用語と練習、試合で使えるサインを現場で確認）

日本手話

サインバスケ  
※情報伝達速度  
100%目標

音声日本語

サインバスケ  
※情報伝達速度  
100%目標

手指日本語  
（日本語対応手話）

# サインバスケがないと...

【目標】声もサインも必要ない、お互いが共通理解で動いている全員バスケ！

不安定！

戦術・チームの約束ごと  
(用語と練習、試合で使えるサインを現場で確認)

言語が異なる



音声日本語

情報伝達量

手指日本語

(日本語対応手話)

日本手話

視覚情報しか得られない

音声は完全には伝わらない

ne for All,

ひとはみんなのために、みんなは日本のために。

All for apan.

私たちが目指している『サインバスケットボール』は、  
全ての人々が共生できるデフバスケットボールへの提案です。

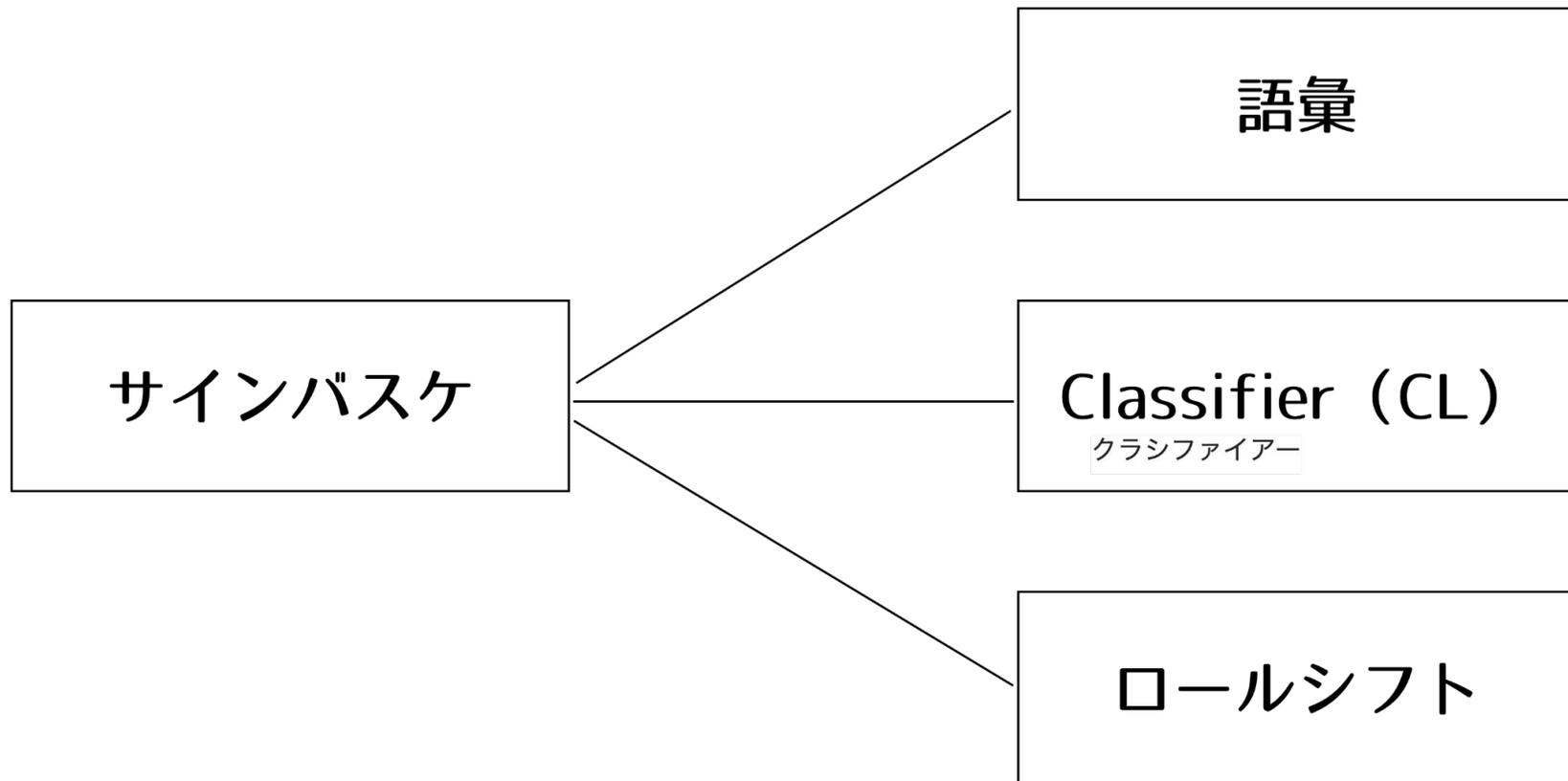
## 1. どのように視覚的訴求をすれば、素早い意思疎通ができるか？

1. まず、現場で選手やスタッフの間で自然に作られるサインを見つけ、習得していく。  
かつ、深い対話を経て、試合本番で効率よく実践できる方法を模索していく。
2. サインの引き出しを増やし、かつ、戦術や約束などに取り入れる(標準化)
3. 最終段階として、試合中どんな場面でも共通理解がされたらサインは不要。  
(チームとしての完成度が高い状態になっている)
4. Deafバスケットボールの持続的な発展を実現するために、競技全ての情報(コート内外)を視覚的に素早く共有でき、どのような場面でも、自分と他者との共通認識を生み出すサインへ昇華させる(アウフヘーベン)

**手話という視覚言語で生きてきた身体性があってこそ、  
持続可能な「サインバスケ」が生み出されると考える**

『日本手話』という視覚言語から、  
なぜ「サインバスケ」が生み出されるのか、  
一緒に考えてみよう！！

# サインバスケを構成する3つの表現手法



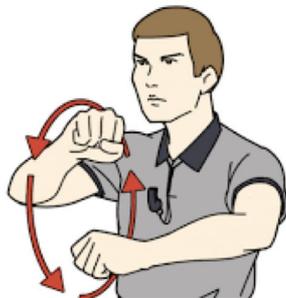
# 語彙(ごい)

■ 一般的には、なにがしらの本に載っている唯一の言葉を指す

ここでは、一般のバスケットボール競技の用語を手話に変換したものを

語彙であり、ファール、バイオレーションなどのジェスチャーも含む

➡ バスケットの知識がない人でもすぐにイメージが湧く表現手法をつくる



一般的なバスケットボール用語のジェスチャー例

知らない人が見ると「なんで手をまわしているの？」

- **トラベリング**

- バイオレーションとしてのジェスチャーは？
- サインバスケの表現方法の案

- **ゼロステップ**

- 日本語で説明すると？
- サインバスケの表現方法の案

**注意！！**

従来のジェスチャーを否定しているのではなく、バスケ素人のろう者ならではの表現方法として「こんな感じで表現するのもあり」と出してみました

# クラシファイアー（CL）

## ■ 一羽、一房、一枚、一本、一台、一杯、一頭、一冊、一尾・・・

見て、すぐにイメージが沸く表現手法に、

形状、大小、軽重、強弱、材質などの特徴を写像的に表すこと

## ■ 指だけで表せる世界と「3つの目」

- ・あいさつの手話の形状
- ・「会う」と「追う」
- ・上から見る「鳥の目」

時間の迫った試合で、どう活かすのか？



人差し指の  
方向に注目！

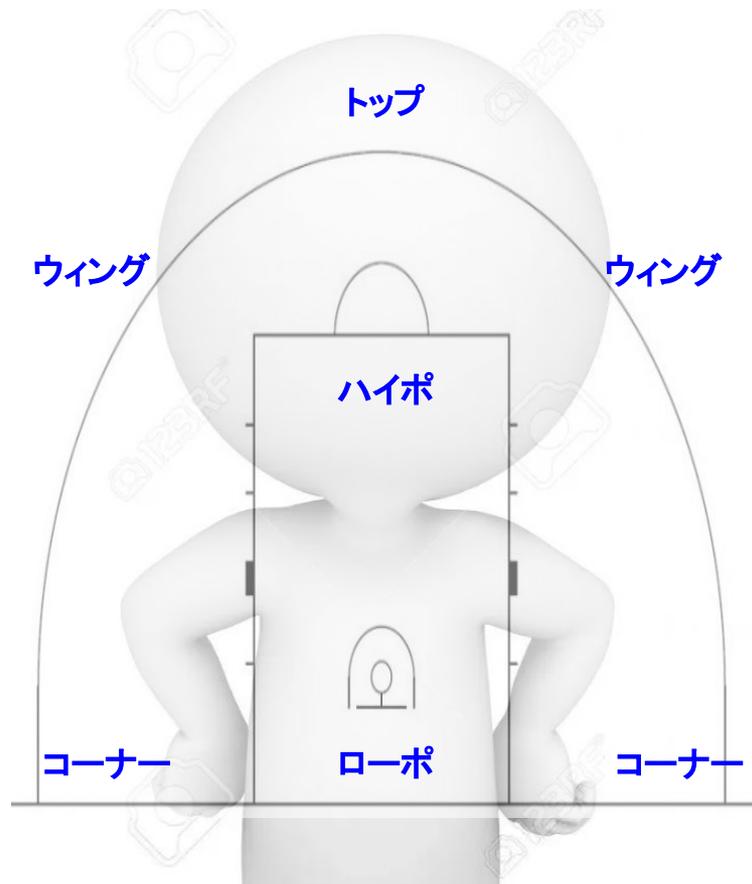
# クラシファイアー（CL）によるコート表現

@nikoniko.maruchan

トップ



<https://youtu.be/pkaRJMLzjTo>



# ロールシフト

## ■ 「自分」と「相手」と「第三者」の切り替わりを下のわざで表現する

- ・首(上下左右)
- ・表情
- ・動作
- ・オウム返し

### 【表現例】

アイス食べたい **子供**と**親**のやりとり  
どう見えたかな？

## ■ 状況をはっきりすること、他者への切り替えの明確化

- ・今、どんな状況？
- ・今、だれがいるの？

探求中！

チームの戦術、チームの約束を踏まえたチーム練習で役に立つ

## スクリーンプレー



この状況を、一人で  
**表現**してください

# 今後の方針



1. 用語、練習、試合とカテゴリごとに分けて、  
サインバスケットを探求していく
2. 理解促進ツールをつくる(SNS動画など)
3. 試合における聴者の音声データを集める
4. デフ選手から実際の試合で使った・使えるサインを集める

# サインバスケットへの理解促進ツール(ブランディング)

- SNSを中心に、サインバスケットへの理解促進を進めるツールとして、動画を配信し、フォロワーを増やす
  - 2023年2月1日から動画配信を開始する
  - アカウント:[sign\\_basketball](https://www.instagram.com/sign_basketball)
- YouTubeチャンネルを開設
  - アカウント:<https://www.youtube.com/@signbasketball>

バスケットで日本を元気に！



バスケット  
日本を  
元気に！

A stylized graphic of a basketball and hoop. The basketball is orange and yellow, with white lines. The hoop is red and orange, with a white net. The graphic is positioned to the right of the main text, partially overlapping the word "バスケット".